

団体名 豊見城南 高等学校	連絡先 TEL : 098-850-1950 Eメール : xx330264@pref.okinawa.lg.jp
-------------------------	--

「豊南ベーシック」を通じた教室環境の改善と生徒の変容

1. 実践内容

本校では平成9年度にコース制を導入し特色ある教育課程を編成してきたが、次第に定員を満たすことが難しくなり、本校の活性化を図るべく、近年、研究を重ねてきた。地域の中学生に本校の魅力を伝えるには、広報活動に加え、何より学校の生徒支援体制の充実が、重要と考えて以下の取組を進めており、生徒、保護者との信頼関係づくりに務めている。その一部を紹介する。

2. 説明資料

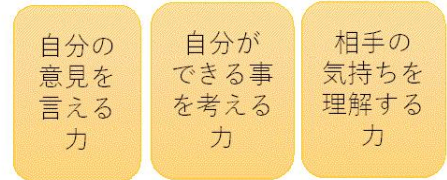
(1) 生徒の様子

本校の生徒は、優しく素直、可能性がある一方、自分に自信がなかったり、仲間意識（協調性）が低いなどの傾向がある。一方、学校を活性化させたいと願い、新しい手法を取り入れて生徒の興味関心を惹く授業づくりに挑戦する職員も多い。まず、全職員で卒業までに目指す姿を、右図の「自分の意見が言える」「自分ができていることを考える」「相手の気持ちを理解する」力とし、まず行動を起こすことの大切さを生徒に示した。生徒は学校の広告塔であり、生徒に「豊見南」に入って良かったと実感させる目的で生徒の満足度を上げるための具体的方策を学習環境から考えた。

【卒業までに目指す姿】

Let's take action! (行動を起こそう)

そのために、高校で身に着けたい3つの力



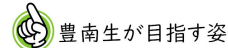
3

(2) 豊南ベーシックを策定

学校で過ごす時間の8割は授業である。安心して学べる環境をつくるために教室環境の改善策として

①荷物は、ロッカーと机にしまう ②壁から机を離す ことを約束事として4月に確認している。

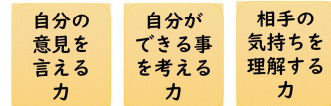
授業のはじめには、③チャイムで号令⇒着席⇒黙想をして、授業をスタート ④授業に必要なものをそろえる。そして、授業中は⑤相手を大切に話を聞こう ⑥わからないときは「教えて」と言おう ⑦「教えて」と言われたら一緒に考えよう という7つの基本ルールを「豊南ベーシック」として、実践している。



豊南生が目指す姿

Let's take action!
(行動を起こそう)

そのために、
高校生活で身に着けたい3つの力



3. 成果

教室・学習環境の整備と授業ルールの徹底から規範意識の醸成し、安心して学べる学校・学級づくりを目指した本校の取組は、国研2年、生き生き学校活性化事業1年を経て4年目を迎える。昨年度からその成果は、生徒指導者数、単位保留懸念者の大幅な減少など数字の上でも目に見える形であらわれている。R2 学校評価(生徒)でも「先生方は生徒一人ひとりの進路相談の話をよく聞いてくれる(前年度比+7.3)」「学校は悩みを抱えた生徒の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる(+6.5)」「学校は、学校へ行くのが楽しく、HRも楽しくなるように取り組んでいる(+6.5)」となっている。

4. 課題

あらたな生徒が入学してくる4月には、再度、生徒を支援する立場から生徒への接し方を全職員で共有する必要がある。生徒の進路決定率も就職希望者については令和元年、2年とも100%を達成し、大学等への進学実績も維持している。生徒の変容に甘んじることなく、今後も丁寧に育てていくことが何より重要だと考えている。

みんなが授業に集中し、3つの力をつけるための

